

■ 県内分布

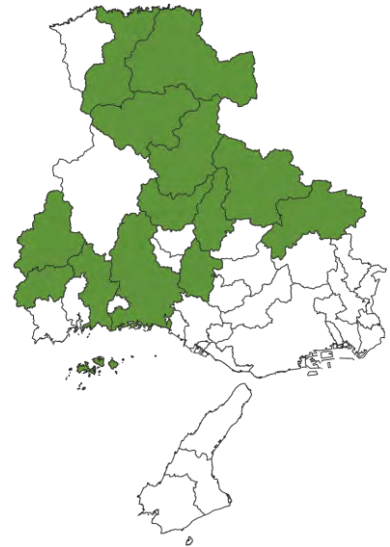
加西市、多可町、姫路市、神河町、たつの市、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、丹波篠山市、丹波市

■ 国内分布

北海道(南部)、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

湿地でなくても、湿った場所や林道沿いなどにも生育する。2010年版でBランクからCランクに変更していたが、2020年版で再度Bランクに変更した。

■ 保護上の留意点

草原や林縁環境の保全が重要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

日当りのよい草原や林縁に生える多年草。数本の根が肥大して紡錘状になる。茎は角ばった4稜があり、直立して高さ1mほどとなる。葉は対生しやや厚く、長卵形または卵形でとがり、多くのとがった鋸歯があり、長さ6-10cmになり、幅3-5cm。8-9月、茎の先によく分枝する円錐花序を作り、多くの花を開く。小花柄は太く腺毛が生え、長さ7-11mm。萼は5片に深く裂け、裂片は卵形で、先がとがる。花冠は暗紅紫色で、長さ8-9mm。